

園路がつむぐ庭物語



【園路・広場のイメージ】



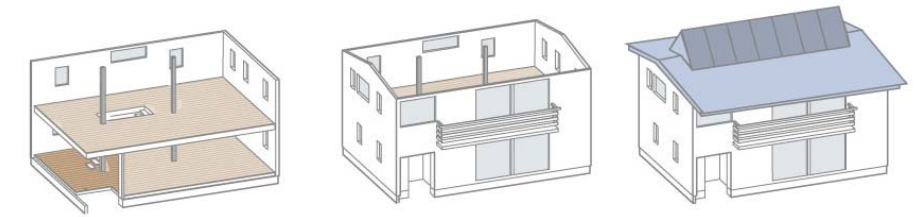
【住宅の長寿命化】

- 長期優良住宅法の認定取得。
- 内部に構造壁を設置しないスケルトンインフィル構造。
- ライフステージ等への変化に伴う間取り変更に柔軟に対応。
- 建具は原則吊引き戸で生活のしやすさに配慮。

基本スペース

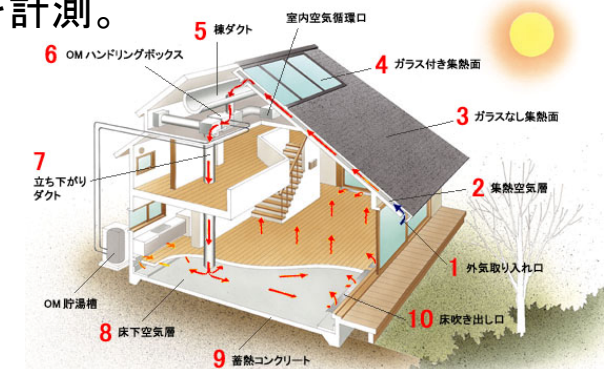
構造と外壁

長く住み続けられる家

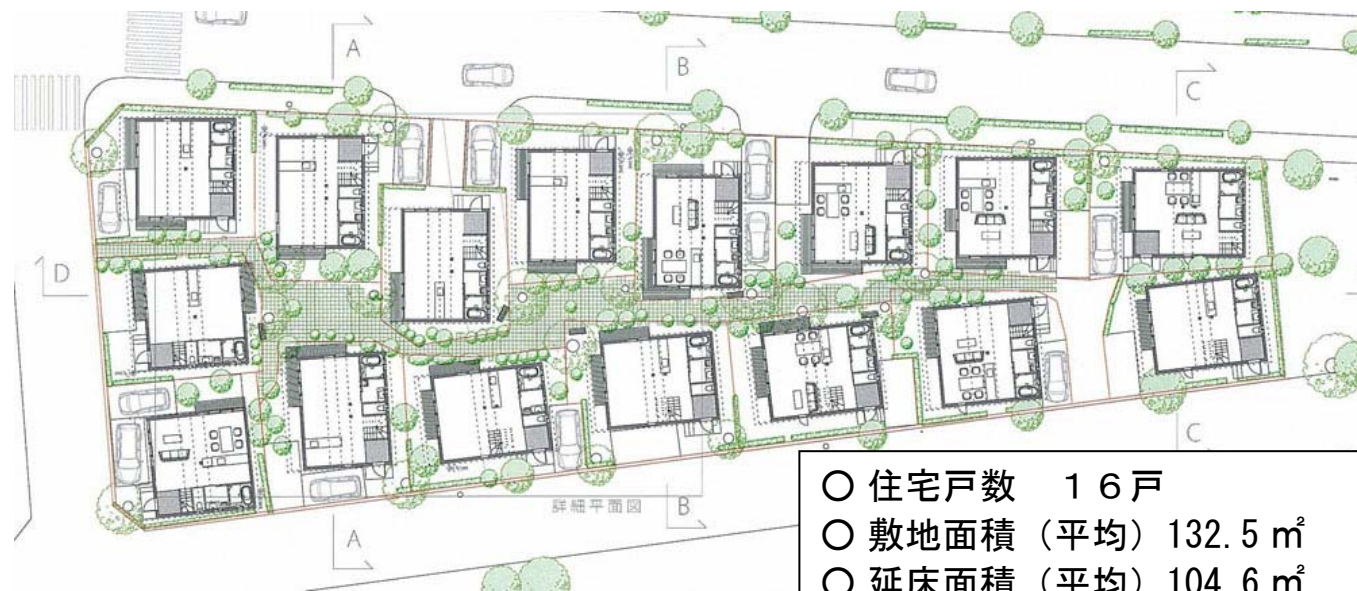


【環境への配慮】

- 太陽光発電や太陽熱を活用したソーラーシステムの採用。
- 構造材に多摩産材を使用。
- 入居後のエネルギー使用量を計測。
- 暮らし方教室を開催、省CO2を普及啓発。



【全体配置図】 事業用地面積 2,150.40 m²



- 住宅戸数 16戸
- 敷地面積 (平均) 132.5 m²
- 延床面積 (平均) 104.6 m²

- 「公園の中に建つように境界線を意識せず自由に暮らす」
各住戸をずらして配置する独特の住宅配置計画。
これにより、採光を確保。住戸の隙間が風の通り道になる。
また、住宅の間に園路（緑道）と広場が生まれる。
- 「移ろう四季の風景」
季節の変化が感じられるよう、各広場に春夏秋冬の樹々を配置。四季の特徴をいかしたきめ細やかな植栽計画。
- 「防災拠点として」
広場には井戸を設置。災害時には生活用水として機能。最低限の電気は太陽光発電でまかなう。

